

令和8年度 施政方針

全文は市のホームページに掲載しています。



ID 12380



1 はじめに

令和7年度は、人を大切にする「市民第一」に重きを置き、「こどもまんなか応援サポーター宣言」や学校給食の無償化を実施しました。さらに、大阪・関西万博を契機とした丹波市の魅力発信や、姉妹都市であるケント市・オーバン市との相互訪問の再開など、未来志向の取組も進めてきました。

2 市政運営の方針

① 「市民第一」のまちづくり

日頃から、市民の皆様との接点となる市役所窓口の丁寧な姿勢や応対について、感謝の言葉をいただきます。一つひとつ誠実に市民と向き合う姿勢は、職員「市民第一」の表れであり、こうしたことの積み重ねにより、市民サービスの更なる向上に努めます。

② 実行していく市役所

「実行していく市役所」とは、職員一人ひとりが果敢にチャレンジしていく行動変容のことです。市役所では、職員同士が思いを語り合い、みんなで将来を考える意識が芽生えてきています。市民の思いやいろいろな部署の意見を聞き、考え、そして行動していく職場風土づくりに引き続き取り組みます。

③ 未来への投資

持続可能なまちづくりを進めていくためには、先を読み、積極果敢にチャレンジしていくことが求められます。前向きな変化をもたらすチャレンジの連続が「未来への投資」であり、丹波市の明るい未来をつくっていくと考えています。

令和8年度は、医師不足に対応するため診療所の開設や事業の承継、医療機器の整備を支援するなど、丹波市の未来のために長期的な視野に立った柔軟な発想で、あらゆる分野において果敢にチャレンジしていきます。

3 第3次丹波市総合計画に沿った主要施策

人口減少社会に的確に対応するため、第3次丹波市総合計画の重要視点と私の方針を踏まえつつ、各分野の事業を進めていきます。令和8年度は、こどもたちの健やかな成長を力強く応援するため、市内の学校に通う小学生から中学生までの学校給食を引き続き無償化します。また、CAMPUS丹波（旧丹波少年自然の家）や道の駅あおがきの再整備、働く若者の奨学金返済支援、災害に備えた物資の備蓄、5年計画による道路区画線の引き直しなどを進めていきます。

4 令和8年度当初予算の編成と組織改編

① 令和8年度当初予算

令和8年度当初予算は、近年の物価高騰や人件費の上昇に対応することで市民のくらしに寄り添いながら、「未来への投資」としてメリハリのある予算を編成し、力強く確実に進めていきます。

② 組織の改編

行政運営では、予算とその執行を担う組織力の両輪のバランスを取りながら、社会環境の変化に迅速に対応できる柔軟な組織づくりと業務の最適化を図っていきます。

5 結びに

私は、黒井城跡を抱く猪ノ口山への早朝の山登りを日課としています。登り始めた当時は人もまばらでしたが、今年の元日は初日の出を仰ぐ大変多くの人でにぎわい、そのほとんどは市内外から足を運んだ若者たちでした。朝早くから大変混雑する山頂の光景を目のあたりにし、「人は場所がもつ価値や魅力に惹かれ、そこに集う。そして何事も『千里の道も一歩から』だということ」を改めて実感しました。

丹波市発足から20年余りを経た今、私たちは「丹波市らしさ」と

は何かを今一度見つめ直して磨き上げ、誰もがこのまちが大好きだと語り合える、誇りあるまちづくりが必要だと。

また、外に目を転じますと遠く離れた所からでも丹波市を応援してくださる人など、私たちのくらしは実に多様なつながりに支えられています。

市民の皆様はもとより、丹波市とつながりや結びつきのあるすべての人にとって丹波市が心安らぐ居心地の良い「居場所」となり、人が集い、人がつながる丹波市を実現すべく、職員とともに市役所一丸となって市政運営に邁進する所存です。
(施政方針要旨)



令和8年度 予算

全会計当初予算合計

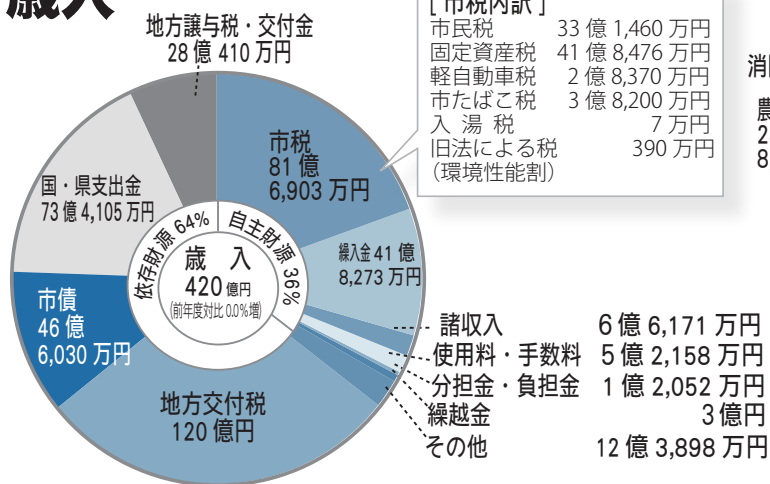
682億5,601万円

前年度対比 0.4%減

一般会計 420億円

福祉や教育、道路整備などにかかる基本的な会計です。
前年度対比 0.0%

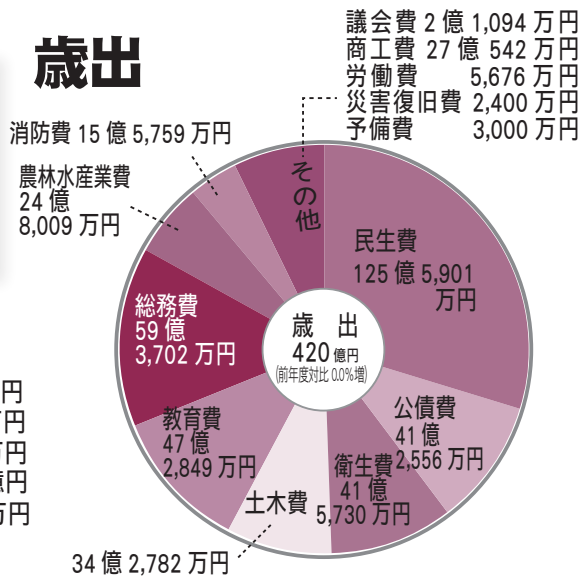
歳入



今年度の歳入

*歳入に占める自主財源(市独自の収入)の比率は約36%で、前年度とほぼ同水準ですが、依然として地方交付税などの依存財源(国や県からの補助など)の比率が高いため、自主財源の確保に努め、財政基盤を強化する必要があります。

歳出



今年度の歳出

*労働費が、特定地域づくり事業協同組合の設立・運営への補助金の新設等により、前年度対比23.3%増加しています。
*商工費が、旧丹波少年自然の家再整備事業の増額等により前年度対比157.4%増加しています。

特別会計 159億3,101万円

特定の事業を行うための会計です。
前年度対比 1.2%増

△は前年度対比減

| 会計名 | 主な使い道 | 予算額 | 増減率(%) |
|----------------|--------------------------|-------------|--------|
| 国民健康保険特別会計事業勘定 | 国民健康保険加入者を対象とした医療給付 | 61億4,600万円 | 0.4 |
| 国民健康保険特別会計直診勘定 | 国保青垣診療所の運営 | 3億1,210万円 | △37.7 |
| 介護保険特別会計保険事業勘定 | 65歳以上で要介護認定を受けた対象者への介護給付 | 77億4,600万円 | 1.9 |
| 訪問看護ステーション特別会計 | 在宅介護支援サービスの提供 | 5,270万円 | 3.1 |
| 地方卸売市場特別会計 | 卸売市場の管理 | 245万円 | 0 |
| 駐車場特別会計 | 月極・一時駐車場施設の管理 | 250万円 | 0 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 75歳以上の人を対象とした医療給付 | 14億7,900万円 | 15.6 |
| 看護専門学校特別会計 | 丹波市立看護専門学校の運営 | 1億9,026万円 | 7.0 |
| 合計 | | 159億3,101万円 | 1.2 |

公営企業会計 103億2,500万円

前年度対比 4.4%減
地方公営企業法の適用を受ける公営企業の会計です。

△は前年度対比減

| 会計名 | 主な使い道 | 予算額 | 増減率(%) |
|---------|------------------------|-------------|--------|
| 水道事業会計 | 施設・設備などの維持管理・水道施設整備など | 40億9,000万円 | △6.3 |
| 下水道事業会計 | 施設・設備などの維持管理・下水道施設整備など | 62億3,500万円 | △3.2 |
| 合計 | | 103億2,500万円 | △4.4 |

の投資



3 安全・安心政策 みんなでのちを守るまち

災害に備えた避難所の環境整備
665万円【拡充】



近年、激甚化する豪雨や将来必ず起こるとされている南海トラフ巨大地震に備えるため、防災資機材備蓄計画に基づき、避難所の環境を計画的に整備します。

その他

- ・消防ポンプ自動車・高規格救急自動車・救助工作車の更新 3億7,580万円
- ・防犯カメラ設置費補助制度の拡充 680万円 など

1 こども政策 楽しむ心がのびのびと育つまち

学校給食無償化
3億498万円【拡充】



中学生の学校給食無償化を継続して実施するとともに、さらなる子育て支援として、市内全ての小学生の学校給食を無償化します。

その他

- ・丹波竜化石発見20周年記念事業「大恐竜展」開催 3,000万円
- ・地域クラブ活動支援事業 1,760万円 など

4 健康福祉政策 すこやかでしあわせに生きるまち

診療所開設等補助金
1億66万円【新規】



市内で診療所の開業または診療所の継承をされる医師や医療法人に対して、建物、土地、医療機器などの購入費用の一部を補助します。

その他

- ・医療通訳サービスの導入 71万円
- ・国保青垣診療所の医療機器類更新 2,192万円 など

2 活躍政策 多様な個性が創るまち

「愛育ピアいちじま」オープン
1,872万円【新規】



地域の活動拠点となる市島支所機能と体育館機能を備えた複合施設「愛育ピアいちじま」の整備が完了し、令和8年5月に供用を開始します。

その他

- ・地域づくり交付金の拡充 1億608万円
- ・移住サイトリニューアルとUターン冊子発行 1,200万円 など



令和8年度予算 主な事業



未来へ

7 環境政策 自然と生きる環境にやさしいまち

公共施設の一括 LED 化 3億 7,595 万円【新規】



令和9年末までの蛍光灯製造・輸入禁止に向けた「水銀に関する水俣条約」への対応と、カーボンニュートラル実現のため、公共施設の照明をLED化します。

- その他**
- ・太陽光発電設備等のさらなる導入促進 643 万円
 - ・雨水貯留タンク設置補助金 60 万円 など

5 産業政策 産業がつながり活力があるまち

旧丹波少年自然の家再整備事業 18億 2,097 万【継続】



旧丹波少年自然の家を、自然学校などの通年運営に加え、利用者それぞれのスタイルに対応した、子どもから大人まで多くの人が楽しめる施設にリノベーションします。

- その他**
- ・企業等奨学金返還支援事業補助金 100 万円
 - ・道の駅あおがき再整備事業 3億 859 万円 など

8 行財政政策 市民に開かれた行政を推進するまち

マイナンバーカード窓口業務の民間委託 1,117 万円【新規】



より迅速できめ細やかな窓口サービスを市民に提供するため、市役所本庁舎におけるマイナンバーカード窓口業務を民間に委託します。

- その他**
- ・カスタマーハラスメント対策用防犯カメラの設置 207 万円 など

6 暮らしの基盤政策 便利で快適に暮らせるまち

市道の区画線整備 2,000 万円【新規】



交通事故防止やドライバーの心理的安全性を確保するため、劣化した区画線の引き直しを計画的に実施します。

- その他**
- ・路線バス運行の充実 6,255 万円
 - ・ひょうご新 IC サービスの整備 170 万円 など